

「北九州市障害者計画」

令和4年度 主な施策の実施状況

目次

【分野1】生活の支援（障害者福祉サービスの充実）

意思決定支援の普及と質の向上

・・・P1

【点字資料…P00】

【分野2】保健・医療の推進

医療的ケアが必要な子どもの支援の推進

・・・P2

【点字資料…P00】

【分野5】就労の支援、雇用の促進及び経済的支援の推進

障害者雇用の促進

・・・P3

【点字資料…P00】

【分野10】差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

障害を理由とする差別の解消の推進

・・・P4

【点字資料…P00】

【分野 1】 生活の支援（障害福祉サービスの充実）

意思決定支援の普及と質の向上

（実施状況）

- 障害当事者への意思決定支援実態調査を実施した。
- 「親亡き後を見据えた意思決定支援」をテーマに学識者と実務者による鼎談形式で障害者虐待防止啓発研修を実施した。

（現状の課題・今後の見通し）

- 意思決定支援に携わる人材の育成用に長中期的・体系的な研修カリキュラム策定や、実務的で事業所内研修にも活用できる内容の研修コンテンツ作成など意思決定を支える環境の整備に向けて検討をすすめる。

【分野2】保健・医療の推進

医療的ケアが必要な子どもの支援の推進

(実施状況)

- 北九州地域医療的ケア児支援協議会を開催し、行政・医療・福祉間での情報交換を行うとともに医療的ケアが必要な子どもに関する課題等の把握に努めた。
- 介護負担の軽減（レスパイト）のための訪問看護費用の一部を助成するとともに、総合療育センターに医療的ケア児コーディネーターを配置した。

(現状の課題・今後の見通し)

- 北九州市医療的ケア児支援協議会を通じて、医療的ケアが必要な子どもや家族が適切な支援を受けられるよう、関係機関との連携を図る。

【分野5】就労の支援、雇用の促進及び経済的支援の推進

障害者雇用の促進

(実施状況)

- 障害のある人の就労支援や企業による障害のある人の雇用の促進するため、障がい者雇用サポート交流会及び雇用促進セミナーなどの開催や啓発冊子の配布などにより、障害のある人の雇用に対する理解促進に取り組んだ。

(現状の課題・今後の見通し)

- 今後も障害者雇用促進面談会及び雇用促進セミナーなどの開催や啓発冊子の配布を継続し、障害者雇用の理解促進に取り組む。

【分野 10】差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

障害を理由とする差別の解消の推進

(実施状況)

- 障害者差別解消法及び市条例に基づき、相談体制の整備、地域協議会の運営、普及啓発活動、職員に対する研修等、障害を理由とする差別の解消を推進した。

(現状の課題・今後の見通し)

- 市民や事業者への周知啓発活動を推進し、令和6年4月から合理的配慮の提供が義務化されることから、特に事業者向けの周知に積極的に取り組む必要がある。